

肉体概念 ーリフレイン

Physical Concept Refrain

木森圭一郎

KIMORI Keiichiro

造形芸術学科



本作は私が2016年頃より継続して制作している「肉体概念」シリーズの一作であるが、副題をリフレイン（Refrain）と名付けた。それはよく似た形象を継続し描き続けていく意味や難しさをこの作品の制作を通して考える事になったからである。

諺として「継続は力なり」とはよく言われるものではあるが、それはマンネリズムとも表裏のものであり、10作以上同じシリーズを制作・発表してきたことで、最近批判的な言葉を掛けられる事も増えてきた。恐らくこのシリーズを始めた当初から、その様な声はあったはずだが、これまで意に介していなかった。今、私がある様な批判に心動かされるのは、自らの心にその批判と同じ疑問を抱えているからであろう。

どの様な批判に晒されようとも、今後もこのシリーズは続けていくが、自らの心にある疑問に対しては、作品制作を通して誠実な回答をしていきたい。

1620×1620×300mm 混合技法 2023年制作 第30回アジア美術家連盟日本委員会展 2023年12月